



他の琉球諸語とお互に通じない。  
流暢な母語話者は60~70歳以上の高齢者。

どうやって調べたの？50歳以下の方は、  
流暢な母語話者じゃなかったら何なの？



今の若い人なんかよ、  
ほーげん じえん じえん わからんはずよ。

本当？「若い人」って何歳くらい？



ほーげんとか使えんし。

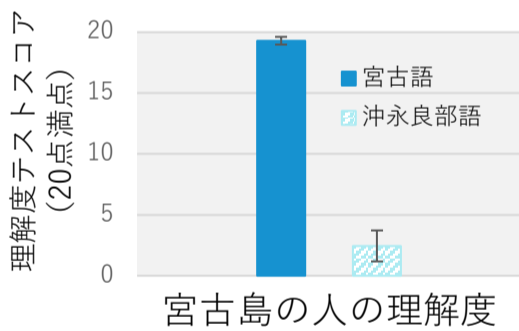
聞いて理解することはできるんじゃない？



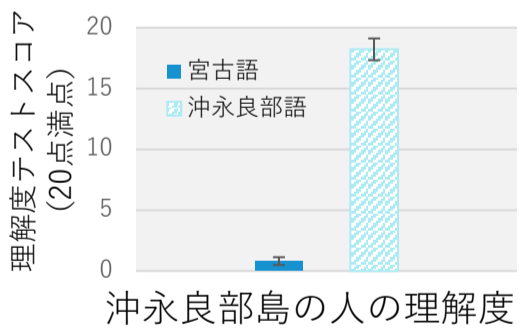
言語の理解度を客観的に測定する理解度テストをつくり、実験して調べました。

宮古語池間方言と沖永良部語上平川方言は  
どっちも琉球語だけどお互に通じない。

沖永良部島の40代までの人たちは  
地域言語を聞いて理解できる。

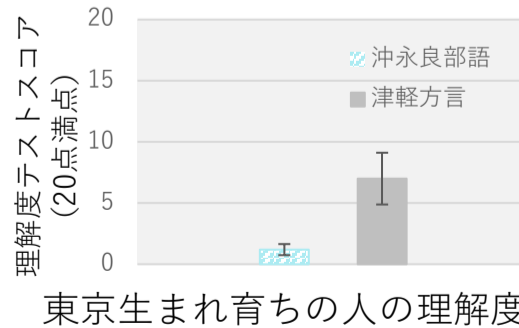


実験参加者：10名  
平均69.67歳 (SD=4.36)  
スコア平均  
宮古語：19.30 (SD=0.63)  
沖永良部語：2.45 (SD=2.54)

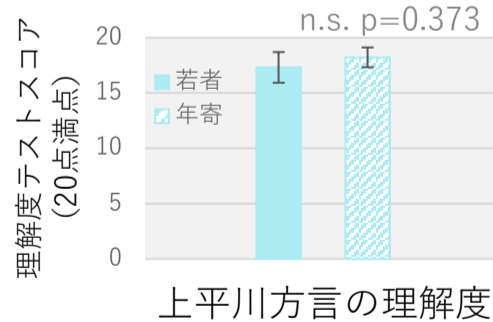
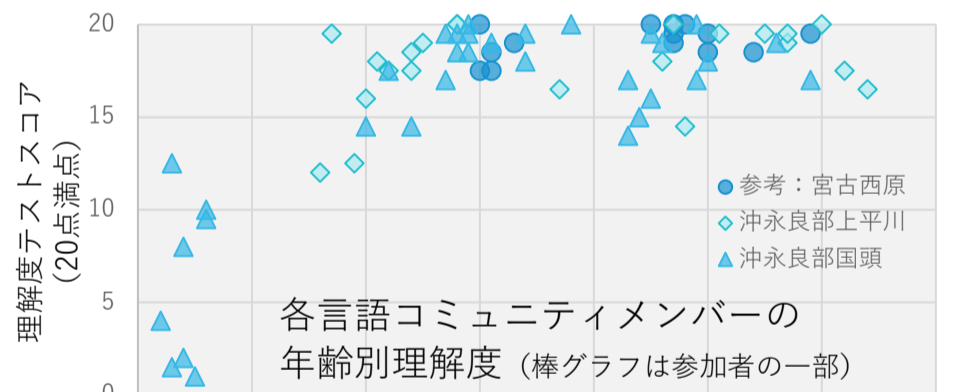


実験参加者：11名  
平均73.09歳 (SD=8.10)  
スコア平均  
宮古語：0.82 (SD=0.64)  
沖永良部語：18.23 (SD=1.79)

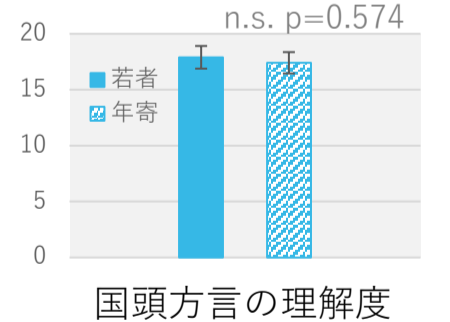
参考：標準語話者の沖永良部語と津軽方言の理解度



実験参加者：82名  
本人、両親ともに  
首都圏生まれ育ちの大学生  
スコア平均  
沖永良部語：1.20 (SD=0.90)  
津軽方言：7.00 (SD=4.23)



若者：11名 (36~48歳)  
平均42.18歳, SD=4.05  
スコア平均17.32 (SD=2.78)  
年寄：11名 (57~84歳)  
平均73.09歳, SD=8.10  
スコア平均18.23 (SD=1.79)



若者：10名 (40~49歳)  
平均46.30歳, SD=3.20  
スコア平均17.90 (SD=1.90)  
年寄：11名 (63~79歳)  
平均68.09歳, SD=5.28  
スコア平均17.40 (SD=0.95)

「流暢な母語話者」のずっと下まで、受動的言語能力を持つ「潜在話者」がいます。



「親の世代」にあたる彼らの地域言語（再）習得が、消滅危機言語の復興の鍵！

